

第2回保護者のための進路サポート勉強会

6月6日（木）に、リクルートの富澤明（とみざわあきら）氏をお招きし、第2回目の勉強会を行いました。今回のテーマは「就職環境と社会で求められる力」、「進学先選びについて」、「保護者と子どものコミュニケーション」の3つでした。最初に、社会で求められる力では、コミュニケーション能力・主体性・チャレンジ精神をあげられていました。多くの企業で、どんな時代でも働いていくことができる人材が求められ、積極性や継続的に学び続ける姿勢が重要視されています。次に、進学先を選ぶときに気を付けることは、学部や入試についての情報を多く集め、志望校についてよく知ることです。今日、学部学科が多様化しており、同じ学問名でも学び方が違うことがあります。また、様々な入試方法があるので、自分に合った方式を選択することが有効だとのことでした。最後に、保護者が子どもととるべきコミュニケーションについて話していただきました。先輩保護者の方がされていたことは、子どもの選んだ進路について調べることや、進路決定を促すことだそうです。しかし、子どもが保護者にしてほしいと思うことは、「あたたかく見守ってほしい」ということでした。子どもを信頼し、考えを尊重することが大切だと富澤さんは仰っていました。

今回もたくさんの情報をいただき、有意義な時間を過ごすことができました。

